

一 はじめに

茶 建 から た と 数寄屋大工の 明から
 にか 数寄屋大工の は から か 茶家 数寄屋の には らは の
 建 の とよ のよ 代の数寄屋大工 た た は の
 なる に は 研究の と一の 以に から たら た らの
 代にお る数寄屋大工らの の には のと わた なる 大工
 から 見る 茶の 数寄屋 のと 江戸時代 から四代にわたり数寄屋大工
 のと 見の とは 四二一代 四五 一五三代 一 一五五四代
 一 千家 表千家 りと 茶家の数寄屋 一三 代とる平家
 大工の は らの に 知る のの 過 から 代とる数寄屋
 は 研究するには に 明 のの に 代の
 り 究るには に 研究は に 家 の 人 大工
 た研究 のと 研究は にお る数寄屋大工の の なるの 庄
 五郎 は 年 一 四 一 一 に表千家の り た数寄屋大工 庄
 一 代と りの のか と工との にわ た の から 成る
 ら代と る数寄屋大工の らの から庄五郎の との 研究の らかに か

二 平成二五年度の調査研究経過

研究に わる と 家の の にお た めた
 に と たのは のの の にお た めた
 のよ に かと のの の にお た めた
 たの 度変 るとにより たの のに にお た めた
 と た によ た た から 以に るよ に 研究
 の によ の 研究 た 得ら た成 るよ に 研究
 る 研究 の の 研究 た た と のに 研究 茶 研究 る
 の に た た と の はかるために のの の 茶 研究 る
 る に た た と の はかるために のの の 茶 研究 る

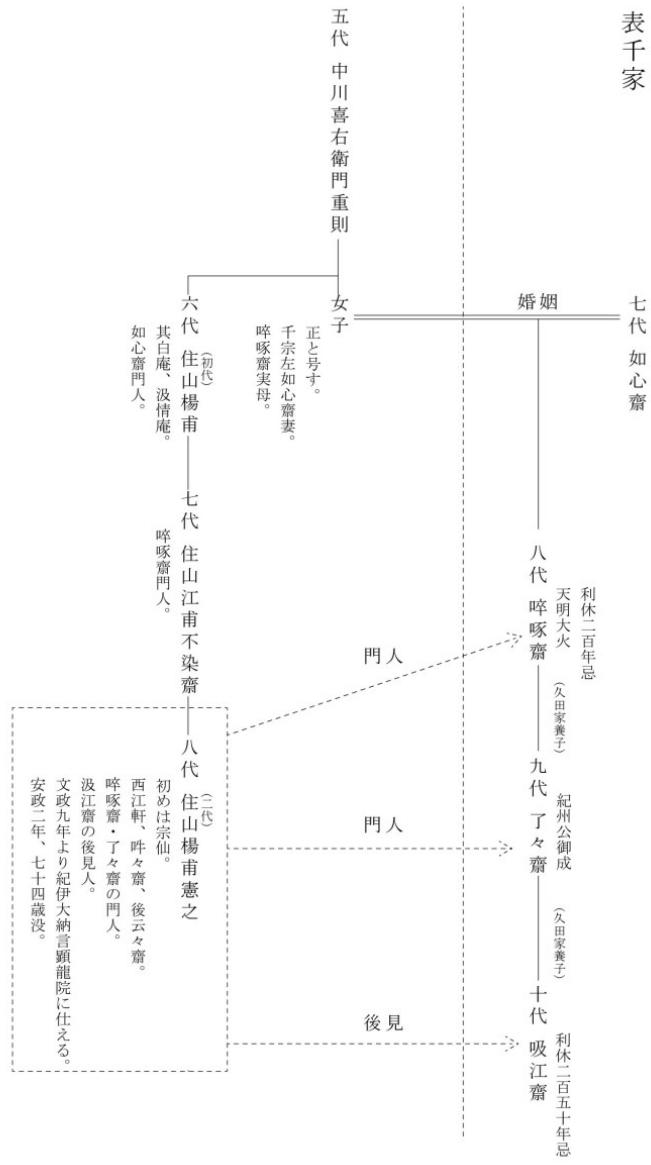
三 平成二五年度の調査研究から得た知見

三十一 江戸時代の茶人と数寄屋大工

江戸時代に た数寄屋大工の るに た は と らに
 た茶人の 過るとは の家 には 茶人と数
 寄屋大工との わりの一 らかに ると のに わ た茶の

啐

【図二】表千家と住山家



三十三 天明大火と表千家屋敷

二 年 年に た天明 年 一

表千家屋敷は の大

た天明

三十三 天明大火以前の表千家屋敷

家には千家一ととた三とる表千家屋敷
 とはるとわかるには成年のらはとから
 のとわめよたは成年のらはとから
 知らる家のは天明年一たら代の時代の表千家屋敷の
 とおりニとた天明火以前の表千家屋敷の
 とにるらに千家にかた表千家屋敷の
 からたと天明前と三とたは家に
 らのから千家ののの表千家屋敷にとる
 天明大火以前の表千家屋敷三との表千家屋敷の前大變たる
 る三にらるよに天明大火以前はのの
 から屋のるはのの四のにると成とたの茶
 にとり建たはのにりかのには一代江の時

啐

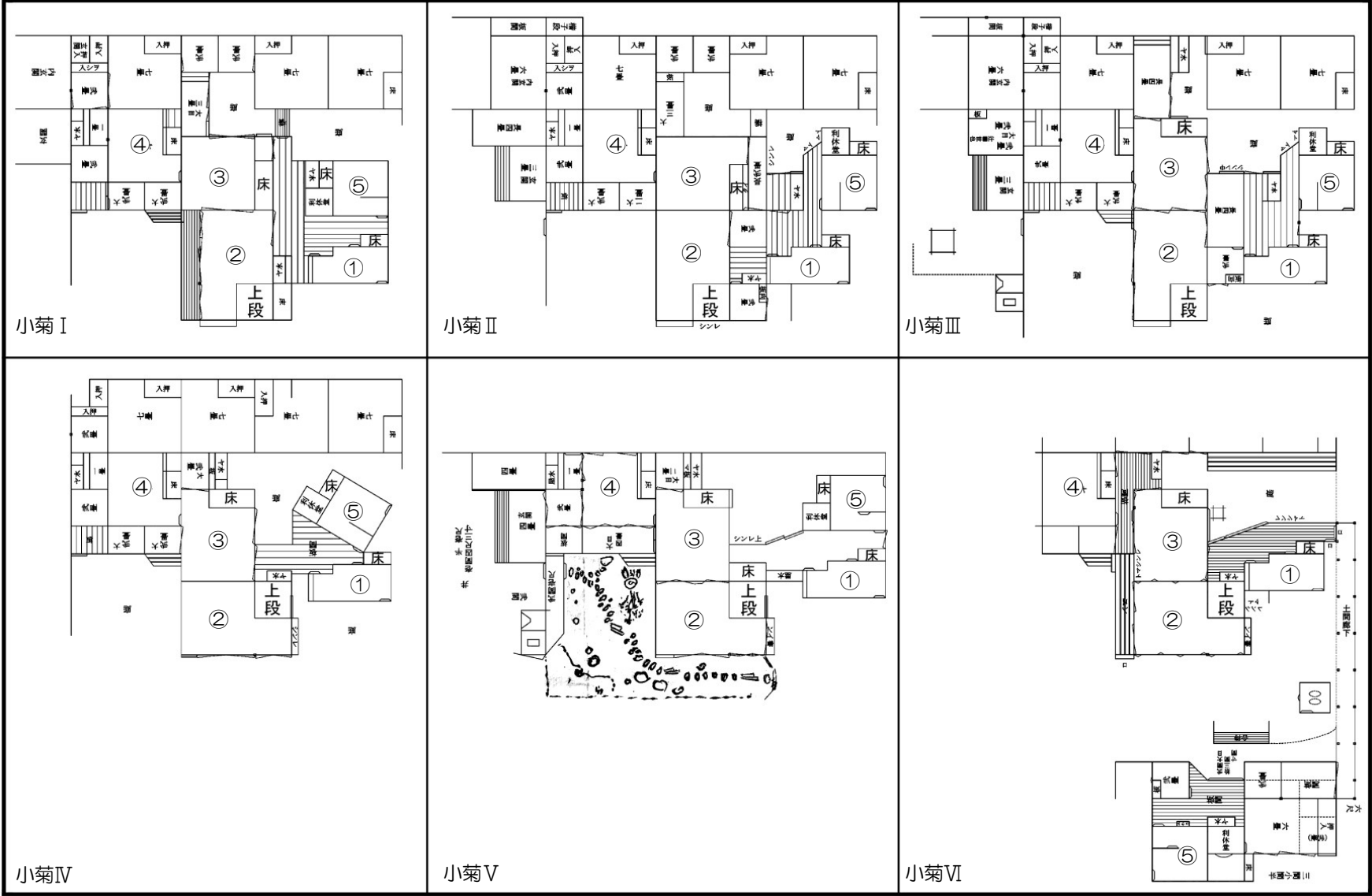
啐

啐

啐

【図四】天明大火後の表千家屋敷再建計画案

図中番号 ①不審庵／②残月亭／③九畳／④啐啄齋好七畳／⑤利休堂（祖堂）



小菊 I

小菊 II

小菊 III

小菊 IV

小菊 V

小菊 VI

四 おわりに

以 数寄屋大工 庄五郎 年度は江戸時代に
 めた とり 家 から 天明大火に の 代の工に
 とり と する 茶家の屋敷の 成 ら た表千家屋敷の再建計画に わる
 たよ に 江戸時代の工 は茶人の に わた か の に
 た たか 庄五郎は千家屋敷の の 茶人 との は 表千家
 に り めにじ の の の 査 との た は 成
 年に たためた表千家屋敷の建 の の の 家 の 数寄の に た 代数寄
 た に から庄五郎に る る らに の 家 数寄の に た 代数寄
 屋大工の から庄五郎に る る らに の 家 数寄の に た 代数寄
 か に る と る の の の 家 の 数寄の に た 代数寄

一 数寄の工

の と 二 四年 一年 一郎の と茶の の
 ための 研究 建 計画 茶 一 二年 年 に
 と による二の 茶 一 と 年 に 建

二 た工のは

に数寄屋大工と 成り 庄 明 た に た茶 と
 時に 数寄屋大工と 成り 庄 明 た に た茶 と
 代に たから 庄 千家 りの数寄屋大工 た 表千家

三 数寄の工

一 一 五 数は 以 表 三 大 茶
 平 一 一 五 数は 以 表 三 大 茶

四 数寄の工

に 成と り 庄五郎は り
 二 四 家 家 二 二 三 三 一 一 三 敷
 二 四 家 家 二 二 三 三 一 一 三 敷
 二 四 家 家 二 二 三 三 一 一 三 敷

前 数寄の工

一 家 一 一 一 千家 茶と 茶と 一 年
 二 家 一 一 一 千家 茶と 茶と 一 年
 三 家 一 一 一 千家 茶と 茶と 一 年

天明大火以前の表千家屋敷に

は 前 一 一 一 二 一 一 一 三 一
 のか る は た は た るのかは 明 る めら に 二 一 一 三 一
 たの か る は た は た るのかは 明 る めら に 二 一 一 三 一